

うしずチャレンジクラブ

〈令和5年3月4日(土)～令和5年3月5日(日)〉

【目的】

自然体験活動やレクリエーションなどの活動や1泊2日の集団宿泊体験を通じて、子どもたちの挑戦する力や協調性を育むことを目的として実施する。

【対象】

小学校1～3年生

【参加者】

参加者27人 ボランティアスタッフ20人

【プログラム内容】

本事業は、施設ボランティアサークル「くわがた」が主体となって企画した事業です。施設の職員と事業の企画・運営を行うことを通じて、青少年指導者としての資質の向上を目指します。



3月4日

11:00 はじめのつどい

12:00 昼食

13:00 うしずたんけんたい

16:00 入室・夕食

18:30 チャレンジファイヤー

20:00 入浴・就寝

3月5日

6:30 起床・活動準備

7:00 あさのつどい

7:30 朝食・身辺整理

9:00 木製2D迷路

12:00 昼食

13:15 おわりのつどい

「はじめのつどい」



「はじめのつどい」では、開会のあいさつ以後、施設ボランティア「くわがた」が進行しました。アイスブレイクでは、初めての人も打ち解けることができました。

「うしずたんけんたい」



「うしずたんけんたい」では、自然の中で遊べるチェックポイントをグループで回る活動をしました。チェックポイントによっては、仲間と協力しなければ達成できない課題もあり、子どもたちは協力しながら、課題に取り組みました。丸太に乗ってみたい、双眼鏡で印を探してみたり、落ち葉に手を突っ込んでみたい、子どもたちにとって初めての体験がたくさんありました。

「チャレンジファイヤー」



「チャレンジファイヤー」では、キャンプファイヤーをしました。子どもたちが楽しめるレクリエーションをしたり、歌を歌ったり、みんなで踊ったりして楽しみました。

「あさのつどい」



「あさのつどい」では、子どもたちの心と体を目覚めさせるために、ラジオ体操とレクリエーションをしました。

「木製2D迷路」



「木製2D迷路」では、小枝や竹を使った工作をしました。子どもたちの自由な発想で、オリジナルの迷路をつくりました。工作後は、自分や友達の迷路で、どんぐりを転がして遊びました。

「おわりのつどい」



「おわりのつどい」では、施設ボランティアの「くわがた」から子どもたちへメッセージカードがプレゼントされました。一人一人に向けたメッセージは、子どもたちの心までしっかりと届いているように見えました。